

7/28 5/28

# 戦争は最大の環境破壊

## 環境NGOが共同声明



記者会見する環境団体の人たち=28日、参院議員会館

### 223団体賛同

ラムサール・ネットワーク日本、FOE Japan、グリーンピース・ジャパンなど六つの環境団体が呼びかけた「安保法案に反対する環境NGO共同声明」が発表され、28日、参院議員会館で記者会見しました。共同声明には環境団

体をはじめ、原発に反対する市民団体や「9条の会」など223団体が賛同。個人賛同者

## 止めよう戦争法案

は892人にのぼりました。

声明は「戦争は最大の環境破壊であり、人権侵害」と指摘。「環境運動の目的は、自然環境と生物多様性、そして人々の生活環境を保全し、人権と平和を守り、安全で安心な生活ができる社会を築くことにあり、安保法案はその最大の脅威です」とのべ、廃案を求めています。

ラムサール・ネットワーク日本の花輪伸一理事は「環境団体としては絶対に戦争に加担してはいけない」と語りました。FOE Japan

の満田夏花理事は、「環境保全やそれに付随する人権問題に取り組んできたが、それは土台に平和があってこそだ」と話しました。

「eシフト」(脱原発・新しいエネルギー政策を実現する会)の吉田明子さんは「気候変動、原発、平和の問題は全てつながっている。持続可能で平和な社会に向けて活動していきたい」と意気込みました。